

平成31年度第1回 感染症発生動向調査部会
議事要旨

1 日 時 平成31年4月17日（水） 14：00～

2 場 所 岐阜大学医学部本館 1階 小会議室（岐阜市柳戸1-1）

3 出席者

委 員 : 馬場 尚志（岐阜大学医学部附属病院 生体支援センター 副センター長）
澤田 明（岐阜大学医学部附属病院 眼科 講師）
加藤 達雄（国立病院機構長良医療センター 呼吸器内科統括診療部長）
石山 俊次（石山泌尿器科皮膚科）
オブザーバー : 加藤 いづみ（岐阜市保健所地域保健課 感染症対策係長）
事 務 局 : 加納 美緒（保健医療課長）
井戸 美子（保健医療課 感染症・疾病対策監）
中澤 千怜（保健医療課 技師）
田村 直彦（保健環境研究所 疫学情報部長）
酢谷 奈津（保健環境研究所 専門研究員）

4 議 題 （進行：馬場委員）

- (1) 今年度の感染症発生動向調査部会の進め方について
- (2) 2019年第10週～第13週、3月の感染症発生動向について
- (3) その他

5 議事要旨

【今年度の感染症発生動向調査部会の進め方について】

（馬場部会長）

- ・当部会が岐阜県感染症予防対策協議会の新体制として「感染症発生動向調査部会」となって1年が経過したところで、事務局から今後の部会のあり方について相談を受けた。
- ・当部会が設置されている目的は、感染症の正確なデータ収集と広報による県民・医療関係者への貢献であり、その目的のために専門家と県それぞれの立場の意見をすり合わせて対策につなげることが部会の役割であると思う。また、感染症の発生動向の変動を見ながら考えていくことに、毎月開催の意味があると思う。

（事務局）

- ・今年度の部会の進め方について、事務局より次のとおり提案。
 - ・部会の目的が正確なデータ収集と感染症の広報にあることを明確にし、毎月、正確なデータ収集のために検討すべき課題や、感染症の流行状況等について広報すべき事項を、月番委員と事務局で事前に協議して提案し、そのことについて部会の場で討議を行い、具体的な対策につなげたい。

- ・そのため、次回から月番委員に作成していただくコメントの様式を変更し、討議すべき事項を具体的に記載するようにしたい。
- ・その他、各委員の専門分野における感染症の話題（学会や研究会の情報、感染症発生動向調査で把握されない感染症情報等）があれば情報提供をお願いしたい。

(委員からの意見等)

- ・事務局の提案について了承。
- ・討議の時間を設けるため、事務局の報告や国通知の紹介などは少し短縮した方がよい。

(事務局)

- ・事務局の報告や国通知の紹介は短縮し、討議の時間をとりたい。
- ・次回から提案した方法で試行したいのでよろしくお願いいたします。

【2019年第10週～第13週、3月の感染症発生動向について】

- ・事務局からの報告と委員のコメントについては資料のとおり。

(委員からのその他のコメント等)

- ・E型肝炎は通常報告の少ない疾患であるが、続けて報告されており注目が必要である。
- ・今月は報告がなかったものの、県内では成人の百日咳の報告が一部の医療機関に偏る傾向があるため、今後も診断方法等に注目が必要である

【その他情報提供】

○感染症関連通知等

- ・事務局（保健医療課）から下記通知等について情報提供
 - ・セファゾリンナトリウム注射用「日医工」が安定供給されるまでの対応について（周知依頼）
 - ・「セファゾリンナトリウム注射用「日医工」が安定供給されるまでの対応について」のQ&Aについて
 - ・新型インフルエンザ対策医療機関の情報取り扱いについて（依頼）
 - ・民間衛生検査所におけるポリオウイルスに係る抗体価測定受託の中止について（周知及び協力依頼）
 - ・ゴールデンウィークの海外渡航者に対する感染症予防啓発について（協力依頼）
 - ・風しんの追加的対策に係る手引き（第2版）について（協力依頼）